平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月31日

上場会社名 ホクシン株式会社　　上場取引所　東
コード番号 7897　URL http://www.hokushinmdf.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 平良 秀男
問合せ先責任者　(役職名) 常務取締役管理部長　(氏名) 西丸 義孝　TEL 072-438-0141

四半期報告書提出予定日　平成26年2月3日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	8,016	7.1	224	△39.3	184	△43.7	144	△48.7
25年3月期第3四半期	7,482	3.0	370	140.3	327	218.9	282	247.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	5.11	―
25年3月期第3四半期	9.97	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,282	3,382	32.9
25年3月期	10,205	3,270	32.0

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　3,382百万円　25年3月期　3,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	1.50	1.50
26年3月期	―	0.00	―		
26年3月期(予想)				1.50	1.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	0.3	300	△31.0	230	△38.9	180	△36.9	6.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	無
②①以外の会計方針の変更	：	無
③会計上の見積りの変更	：	無
④修正再表示	：	無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	28,373,005 株	25年3月期	28,373,005 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	18,596 株	25年3月期	18,194 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	28,354,648 株	25年3月期3Q	28,355,268 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期財務諸表 ……4
（１）四半期貸借対照表 ……4
（２）四半期損益計算書 ……6
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 ……7
（継続企業の前提に関する注記） ……7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な経済政策に対する期待感から、円安・株高が進行し、消費・生産・企業収益・雇用などの主要経済指標が上向き、改善の動きが強まりました。また、世界経済の持ち直しにより、輸出関連企業の業績もゆるやかに回復基調となりました。しかしながら、原発停止による石油系燃料の輸入増加により貿易赤字は過去最大となり、消費税増税前の駆け込み需要の反動も懸念されはじめ、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社と関連の深い住宅業界におきましては、消費税増税前の駆け込み需要に加え、住宅販売価格や金利の先高感が、住宅購買意欲を刺激するなどの影響もあり、住宅着工戸数は、平成25年４月から平成25年11月までの累計で前年比12.1％と増加しました。

当該期間の業績につきましては、住宅市場が好況である一方、海外からのＭＤＦ輸入量は、前年度並みであるため、国内製品の販売量が伸び、売上高は増加いたしました。生産面においては、円安による輸入原材料費の上昇やエネルギー関連費用（ＬＮＧ、電力）の高止まりが製造原価を押し上げましたが、生産性及び品質の向上を目指した設備投資により、コストアップを軽減することができました。

この結果、当第３四半期累計期間の売上高は80億16百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は２億24百万円（同 39.3%減）、経常利益は１億84百万円（同 43.7%減）、四半期純利益は１億44百万円（同48.7%減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(1)資産

流動資産は、前事業年度末に比べて21百万円減少し、45億９百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の増加と商品及び製品の減少によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて98百万円増加し、57億73百万円となりました。これは主に有形固定資産の増加によるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて77百万円増加し、102億82百万円となりました。

(2)負債

流動負債は、前事業年度末に比べて４億25百万円減少し、44億34百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加、短期借入金の減少及び１年内返済予定の長期借入金の減少によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて３億90百万円増加し、24億65百万円となりました。これは主に長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて35百万円減少し、69億円となりました。

(3)純資産

純資産は、前事業年度末に比べて１億12百万円増加し、33億82百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少と土地再評価差額金の取崩しによるものです。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

住宅業界におきましては、雇用・所得環境が改善しつつあり、住宅ローン減税の拡充等の消費税対策により、住宅着工戸数は、堅調に推移すると見込まれます。

このような状況の下、当社は、お客様からのご要望の多い環境に配慮した耐水性・耐久性に優れた建材製品の販売量の維持拡大と新規用途の開拓を進めてまいります。また、昨年初めより取り組んでまいりました東南アジアからのＯＥＭ製品のさらなる拡販に注力してまいります。生産面においては、原材料リサイクル設備による歩留まり向上、生産設備の大型化による生産性向上、ダスト回収設備によるエネルギー費用の低減を進め、コストダウンを目指します。

通期の業績予想に関しましては、平成25年4月26日公表の数値から変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,109,018	1,119,123
受取手形及び売掛金	1,457,185	1,583,323
商品及び製品	1,111,945	973,631
仕掛品	223,129	175,975
原材料及び貯蔵品	497,292	589,144
その他	132,494	68,232
流動資産合計	4,531,065	4,509,429
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	1,200,064	1,373,182
土地	3,107,817	3,031,507
その他（純額）	623,821	634,146
有形固定資産合計	4,931,703	5,038,836
無形固定資産	15,793	15,883
投資その他の資産		
投資有価証券	693,584	700,803
その他	39,329	23,665
貸倒引当金	△6,100	△6,100
投資その他の資産合計	726,814	718,368
固定資産合計	5,674,311	5,773,088
資産合計	10,205,377	10,282,518

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年３月31日)	当第３四半期会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,059,086	2,211,067
短期借入金	1,200,000	900,000
1年内償還予定の社債	168,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,046,368	894,673
未払法人税等	35,467	―
賞与引当金	99,000	51,300
その他	252,391	277,952
流動負債合計	4,860,313	4,434,993
固定負債		
社債	50,000	―
長期借入金	1,460,003	1,842,500
繰延税金負債	196,241	203,168
退職給付引当金	329,117	299,815
環境対策引当金	19,737	20,005
その他	19,919	99,579
固定負債合計	2,075,019	2,465,069
負債合計	6,935,333	6,900,063
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343,871	2,343,871
利益剰余金	1,001,924	977,645
自己株式	△3,196	△3,264
株主資本合計	3,342,599	3,318,251
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29,193	41,702
繰延ヘッジ損益	24,852	22,501
土地再評価差額金	△126,602	―
評価・換算差額等合計	△72,556	64,203
純資産合計	3,270,043	3,382,455
負債純資産合計	10,205,377	10,282,518

（２）四半期損益計算書
第３四半期累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年12月31日）
売上高	7,482,730	8,016,780
売上原価	6,227,623	6,910,115
売上総利益	1,255,106	1,106,664
販売費及び一般管理費	884,703	881,901
営業利益	370,403	224,762
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,948	8,616
業務受託料	10,050	8,550
その他	6,396	7,095
営業外収益合計	24,395	24,261
営業外費用		
支払利息	44,466	39,551
その他	22,539	24,812
営業外費用合計	67,006	64,364
経常利益	327,793	184,660
特別利益		
投資有価証券売却益	－	9,508
特別利益合計	－	9,508
特別損失		
固定資産売却損	－	7,962
固定資産除却損	19,603	25,654
その他	－	7,005
特別損失合計	19,603	40,621
税引前四半期純利益	308,189	153,547
法人税、住民税及び事業税	25,606	8,692
法人税等合計	25,606	8,692
四半期純利益	282,583	144,854

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。